

2023 年度環境経営レポート

2023 年 4 月 ～ 2024 年 3 月



梅南鋼材 株式会社

作成日：2024 年 5 月 2 日

更新日：2024 年 6 月 4 日



®環境省
エコアクション21
認証番号 0005192

目 次

▪ <u>ごあいさつ</u>	3P
▪ <u>環境経営理念・行動指針</u>	4P
▪ <u>経営理念・品質方針</u>	5P
▪ <u>事業所の概要</u>	6P
▪ <u>主な負荷の実績</u>	10P
▪ <u>環境目標及びその実績</u>	11P
▪ <u>環境活動の取組結果と評価、次年度の取り組み内容</u>	12P
▪ <u>我が社の特徴</u>	17P
▪ <u>技術紹介</u>	19P
▪ <u>梅南鋼材のSDG s 活動</u>	22P
▪ <u>環境関連法規制等の順守状況</u>	26P
▪ <u>代表者による全体の評価と見直し・指示</u>	27P

ごあいさつ

ロシアのウクライナ侵略を懸念しながらスタートになりました。コロナは 5 月に 5 類引き下げられましたが、10 月にはハマス対イスラエルの問題が勃発し、原油価格の高騰や情勢不安が高まりました。

一方国内では、円安、物価高が国民生活を困難に貶めました。また、最低賃金の引き上げを契機に、賃金の上昇が中小企業の利益を圧迫しました。弊社も昨年並みの売上でしたが、人件費の増加で減益となりました。

また、中途採用者で外国の方が増え、5 か国 10 名の方に人材不足を補ってもらっています。この方たちの環境配慮の教育が今後の課題です。

電力費については再生可能エネルギーを導入したことで負担が増加する見込みだったところを料金体系の見直しや政府補助金による減額などもあり、3 割以上削減することができました。

また、再生可能エネルギー宣言をした成果として炭素排出量が大幅に削減することが出来ました。今後とも削減方法を検討していきたいと思います。



梅南鋼材株式会社

代表取締役 堂上 勝己

環境経営方針

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



〈環境経営理念〉

梅南鋼材株式会社は、事業活動と環境配慮の両立を常に考え、

持続可能な社会の実現に向け、全社一丸となって自主的・積極的に
取り組みます。

〈環境保全への行動指針〉

1. 次の事項について環境経営目標・環境経営計画を定め、

継続的な改善に努めます。

- ① 消費電力、自動車燃料の削減を通して二酸化炭素排出量の削減
- ② 紙媒体の削減及び原材料の歩留まりの向上による資源減量化の推進
- ③ 水使用量の削減
- ④ 環境に配慮した資材（グリーン製品、リサイクル製品）の購入
- ⑤ 環境に配慮した製品提供
- ⑥ 企業価値の向上と情報発信
- ⑦ 始業前の清掃活動の継続

2. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

制定日：2009.10.15

改定日：2022.6.22

代表取締役 堂上 勝己

経営理念・品質方針

〈経営理念〉

Mission（使命）

1. 私たちは、モノづくりのシンカを通して、社会の発展に貢献します。

Value（価値）

1. 私たちは、感動あふれる価値を創造し、顧客満足を追求します。

Mind（意識）

1. 私たちは、夢の実現に向け、情熱と誠意をもって成長します。



〈品質方針〉



ISO9001:2015 認証取得

「お客様の信頼と満足が得られるように、品質最優先で行動する」

1. お客様の要求の変化に合わせて、品質・コスト・納期の継続的改善に努め、品質の安定化を図る。
2. 品質目標を設定し、目標の達成に努める。
3. 品質保証のしくみを継続的に改善する。
4. 誠実を常とし、共存・共栄を基盤に、法令・お客様などの要求事項を順守する。

〈事業継続基本方針〉



レジリエンス認証
事業継続および社会貢献
認証・登録番号 E0000079

1. 人命第一を旨として、従業員とその家族の安全と生活を最優先とする。
2. 従業員も地域住民の一人であるという考えの下、地域の生活と安全へ貢献する。
3. 事業の早期復旧・継続により顧客の信用を守る。
4. 平時より BCP に対する意識を持ち、継続的な改善に努め、緊急時には相互援助を行う。

事業所の概要

■ 概 要

事業所名	梅南鋼材株式会社
会社設立	昭和31年4月30日
資本金	3,500万円
代表取締役	堂上 勝己
所在地	本社・第一工場 大阪市西成区南津守 5-12-16
	第三工場 大阪市西成区南津守 5-6-66
	住之江工場 大阪市住之江区泉 2-1-92
	第四工場 大阪市西成区南津守 5-8-25

2023 年度新設⇒ 第二工場 大阪市西成区南津守 5-12-13

連絡先 TEL : 06-6661-9666 FAX : 06-6658-3533
E-Mail : info@bainan.jp URL : <http://www.bainan.jp>

環境管理責任者 専務取締役 堂上 智史

環境管理事務局 総務部 藤井 勉



本社・事務所



第四工場・会議室

■ 事業の規模

鋼材の卸売業務及び鋼材・鋼板の加工

		2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
売 上 高(百万円)		675	817	887	878
従業員数（年度末 数）		56 名	53 名	52 名	57 名
延べ床面積	第一工場	308 ㎡	308 ㎡	308 ㎡	308 ㎡
	第二工場	—	—	—	165 ㎡
	第三工場	340 ㎡	340 ㎡	340 ㎡	340 ㎡
	第四工場	285 ㎡	285 ㎡	285 ㎡	285 ㎡
	住之江工場	403 ㎡	403 ㎡	403 ㎡	403 ㎡
人数	第一工場	37 名	39 名	39 名	41 名
	第二工場	閉鎖	閉鎖	閉鎖	2 名
	第三工場	8 名	7 名	7 名	8 名
	第四工場	8 名	4 名	4 名	4 名
	住之江工場	3 名	3 名	2 名	2 名

■ 事業年度 4 月 ～ 3 月

■ 認証登録範囲 全社認証登録範囲

（本社・第一工場、第三工場、第四工場、住之江工場）

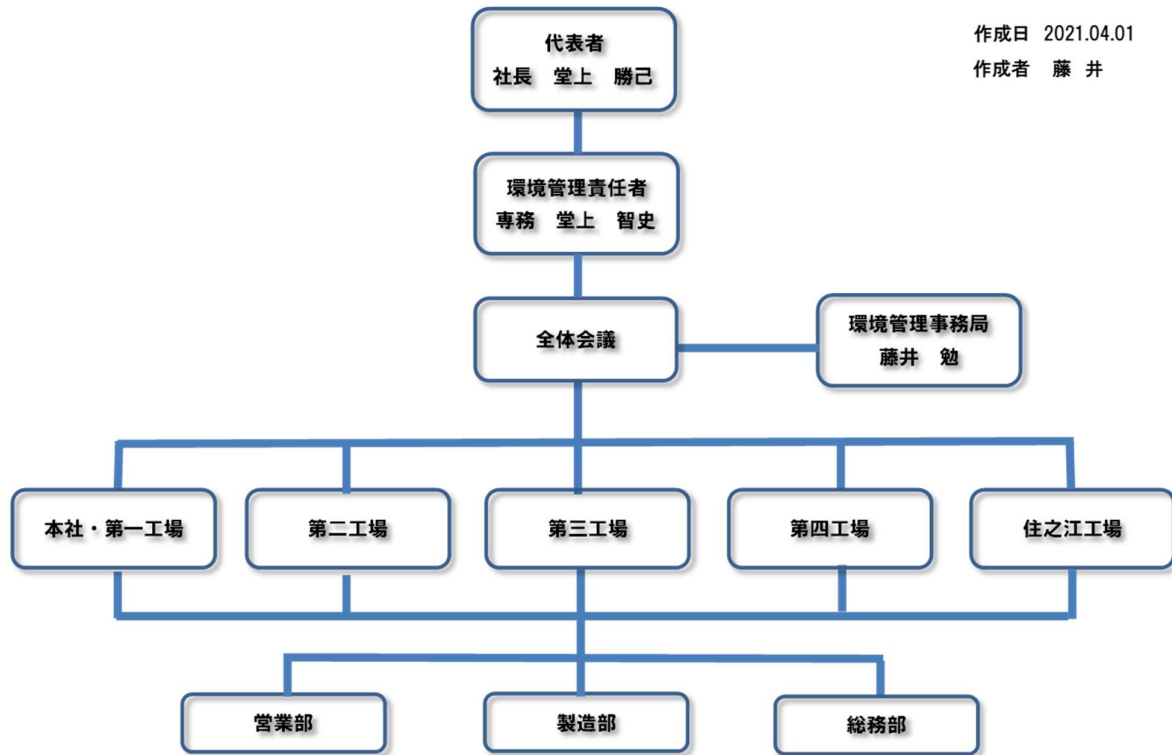
■ 事業内容 鋼材の卸販売業務及び鋼材・鋼板の加工

主要加工設備					
第三工場					
自動金型装置付曲げ機械	AMADA	HG-2204ATC	ベンダープレス	MURATA	BH18530
本社・第一工場			// 80 t	AMADA	RG80
ファイバーレーザー	三菱電機	ML3015GX-F60	// 50 t	KOMATSU	PAS5020
第四工場			// 225 t	KOMATSU	PBZ2254
ファイバーレーザー	三菱電機	ML3015NX-F	高性能3本ロール機	アイセル	BU-SK1300
バリ取り機	エステーリンク	METAL-ESTE	端曲げ機構付3本ロール機	アイセル	BU-SP1300
住之江工場			ウレタンロール	エスカディア	SRV
3D FABRI GEAR	山崎MAZAC		//	エスカディア	SR-55E II

梅南鋼材株式会社環境経営システム組織図

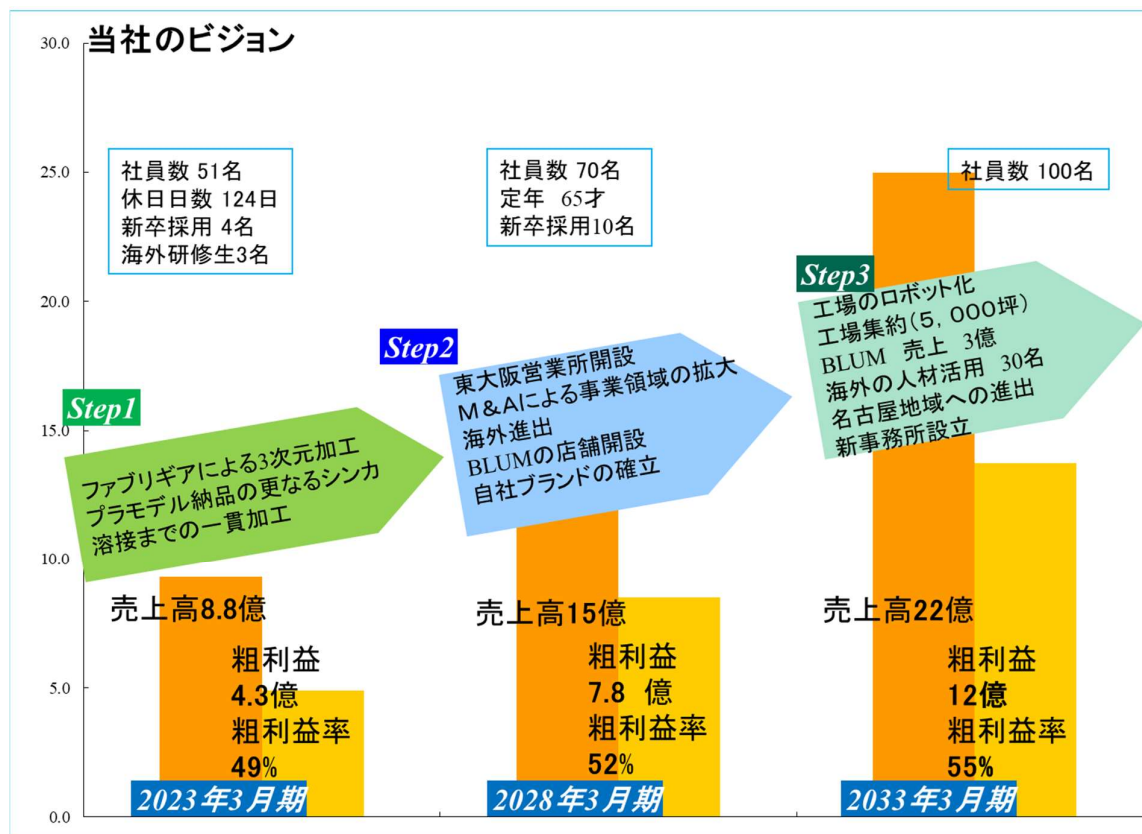
作成日 2021.04.01

作成者 藤 井



環境経営システム役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に対する統轄責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定、見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標・環境活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し・指示を実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境目標・環境活動計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境目標・環境活動計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付と地域事務局への送付)
部門長	・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画書の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 ・テスト、訓練の実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加
全体会議	・毎月1回開催、社員全員参加 ・社内外の情報共有、各部門・各委員会からの報告 ・環境経営計画の審議、環境活動実績の確認・評価、今後の方針の指示



SWOT分析

		機 会(O)	脅 威(T)
強 み(S)	積極的戦略ゾーン(O×S)	① 大阪万博の開催(2025年)万博前の駆け込み需要 ② 顧客の事業領域の拡大 ③ 顧客社員の高齢化 ④ 補助金の活用ができる ⑤ 働き方改革の推進 ⑥ 完成品までの依頼増加 ⑦ IoT及びAIの進化 ⑧ AR、VRの進化・5Gの導入 ⑨ 製造業の国内移転 ⑩ SDGsの到来	① 顧客の倒産廃業 ② 材料価格の高騰 ③ 人口減少(生産者人口、消費低迷) ④ 補助金活用による供給過多(競合他社) ⑤ 資金上界隈内 ⑥ 政治・地政学的リスクの増幅(ウイルス・温暖化)
		① 材料の調達方法に熟知している ② 材料が多岐にわたる(SS、SUS、Al、Cu、Be、Ti) ③ 若い人材が多い(毎年新卒採用) ④ 女性社員が多い(女性社員が働きやすい環境) ⑤ CAD-CAMによる溶接の一貫加工を売りにした営業ができる ⑥ IT化による生産効率の向上が図れている ⑦ ISO-EA21を取得しバージョンアップしている ⑧ HPがありVR展示会などで自社でITを駆使した企画・運営ができる ⑨ 長年ビジョンが明確で社内にも浸透している ⑩ 積極的な設備投資(最新鋭のファイバーレーザー溶接機と型型自動交換機) ⑪ 自社販配 ⑫ 社員の多能工化を推進する体制 ⑬ 自立性を重んじる社員 ⑭ 取引先の業種が多岐にわたる(370社) ⑮ 資金調達が楽 ⑯ IT化によるデータ管理、共有のシムカ ⑰ BCP、レジリエンス認識取得、SDGに取り組んでいる ⑱ 働き方改革が進んでいる ⑲ バリ取り機、増設付付きロール巻の導入 ⑳ 自社ブランド(BLUM)販配の開拓	① 自社の強みを生かし新規開拓 ② プラモデル納品で顧客の生産効率を上げる ③ 採用(会社説明会)機会への積極的な参加 ④ IT化による生産効率のさらなる向上 ⑤ 外国人研修生
弱 み(W)	段階的改善ゾーン(O×W)	① 不具率が高い(1%以上) ② マーケットシェアが低い ③ 最終工程までの製造知識が乏しい ④ 売掛金の回収が遅い ⑤ 顧客管理ができていない理由で休む社員が多い ⑥ 会社の文化のスピードに組織管理体制が合わない ⑦ 新卒採用の未達成 ⑧ 若い人材が多いが熟練度が低い	① 顧客の倒産廃業 ② 材料価格の高騰 ③ 人口減少(生産者人口、消費低迷) ④ 補助金活用による供給過多(競合他社) ⑤ 資金上界隈内 ⑥ 政治・地政学的リスクの増幅(ウイルス・温暖化)
		① 顧客の倒産廃業 ② 材料価格の高騰 ③ 人口減少(生産者人口、消費低迷) ④ 補助金活用による供給過多(競合他社) ⑤ 資金上界隈内 ⑥ 政治・地政学的リスクの増幅(ウイルス・温暖化)	① 顧客の倒産廃業 ② 材料価格の高騰 ③ 人口減少(生産者人口、消費低迷) ④ 補助金活用による供給過多(競合他社) ⑤ 資金上界隈内 ⑥ 政治・地政学的リスクの増幅(ウイルス・温暖化)

2023 年度の挑戦と成果

ご指導くださった先生方、ご支援頂いた皆様に感謝申し上げます。

<活動実績・成果>

エコアクション 21 オブザイヤー ソーシャル部門 優良賞
 なにわエコ会議 CO2 削減コンペ プラゴミ削減努力賞
 大阪府中小企業家同友会エコフェスティバル
 環境経営レポート部門 大賞
 中同協環境経営委員会同友エコ 奨励賞 受賞



広島県主催 SDGs×エコアクション 21 セミナーにて
 岡山県環境保全事業団様よりお声がけ頂き、
 自社の取組を発表する機会を頂きました。

阿波銀行様にご協力のもと
 SDGs 私募債を発行頂きました。



主な負荷の実績

項目	単位	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年
付加価値額 (売上-原価)	千円	395,622	360,158 (91%)	407,197 (113%)	430,485 (105%)	441,961 (102%)
二酸化炭素総排出量 (対象：エネルギー総 量)	kg-CO2	235,557	190,652 (81%)	142,149 (75%)	50,439 (35%)	44,312 (90%)
一般廃棄物量排出量	kg	1,597	1,196 (74%)	1,107 (92%)	821 (74%)	729 (88%)
水使用量	m ³	604	401 (66%)	383 (95%)	354 (92%)	389 (109%)

(注) 廃棄物にはリサイクル量は含んでいません。 (%)は前年度比

産業廃棄物はありません(売却・リサイクルのみ)

2021 年度 11 月より、二酸化炭素排出係数 0 電力 EnneGreen へ切り替え

2023 年 1 月より、デジタルグリッド提供の CO2 排出係数 0 プランへ切り替え

環境目標及びその実績

年 度 項 目		2021年		2022年		2023年		2024年	2025年
		(目標) 基準年度比	(実績) 基準年度比	(目標) 基準年度比	(実績) 基準年度比	(目標) 基準年度比	(実績) 基準年度比	(目標) 基準年度比	(目標) 基準年度比
消費電力を通して 二酸化炭素排出量削減	kg-CO2 基準年度比	142,453 98%	96,830 67%	139,604 98%	9,186 9%	9,002 98%	4,363 47%	4,276 98%	4,190 98%
自動車燃料の削減を通して 二酸化炭素排出量削減	kg-CO2 基準年度比	44,386 98%	45,319 100%	43,498 98%	41,253 91%	40,428 98%	39,949 97%	39,150 98%	38,367 98%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2 基準年度比	186,839 79%	142,149 75%	183,102 98%	50,439 35%	49,430 98%	44,312 88%	43,426 98%	42,557 98%
電力使用量の削減	(kWh/年) 基準年度比	382,939 98%	400,080 102%	392,078 98%	354,406 89%	347,318 98%	389,582 110%	381,790 98%	374,155 98%
資源減量化の推進 一般廃棄物排出量	(kg/年) 基準年度比	1,172 98%	1,107 93%	1,085 98%	821 74%	805 98%	729 89%	714 98%	700 98%
水使用量の削減	(m ³ /年) 基準年度比	393 98%	383 96%	385 98%	354 92%	347 98%	389 110%	342 88%	335 98%
環境に配慮した資材の購入	クロムフリー材の使用、グリーン購入比率向上(レポートP15)								
環境に配慮した製品提供	取り組み計画に基づき実施中(レポートP15)								
企業価値の向上と情報発信	梅南鋼材のSDGs活動(レポートP23～)								
始業前の清掃活動の継続	継続中(ワークシート管理)								

2023 年度の実績結果について

2023 年度は 2022 年度の実績を基準年度とし、環境負荷を 2%減少させることを目標に活動しました。長期化しているロシアウクライナ情勢の影響で前年契約した再生可能エネルギープランの契約が終了することとなりましたが、2023 年 1 月より新たにデジタルグリッド社の提供する再エネプランに切り替えることで、既存拠点は全て再度 CO2 排出係数を 0 に戻すことが出来ました。EnneGreen、並びにデジタルグリッド株式会社提供電力(2023 年 1 月より)の CO2 排出係数(調整後排出係数)は 0.000kg - CO2/kWh です。

2023 年 4 月より稼働した第二工場のみ 0.434 kg - CO2/kWh です。

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

消費電力削減を通して二酸化炭素排出量の削減 **目標達成!!**

取り組み計画	達成状況	評価 次年度の取組内容
省エネ意識の徹底	○	非稼働設備の電源オフを推進し社員全員が省エネ意識を高く持つことができました。工場内の動線を見極めスポットクーラーを使用した効率的な作業環境の確保によりエアコンの使用量を抑えることで電力消費の削減に努めました。CO2 排出係数 0 電力プランについては 2023 年 1 月よりデジタルグリッド社の提供する再生可能エネルギープランに切り替えることにより継続することができました。第二工場新設により消費電力量自体は目標値を上回る結果になりましたが事業再構築補助金を活用し環境負荷の少ないファイバーレーザー溶接機を導入することで負荷軽減に努めています。不適合品発生による負荷の増加がみられたため、次年度は技能実習生の受け入れや外国籍労働者の増加といった事情も考慮して ISO9001 による品質管理の見直しを進めていきます。
不要照明の消灯	○	
不使用機器はコンセントを抜く	○	
設備の空運転防止	○	
工程管理による稼働時間短縮	○	
ネスティング強化による端材の削減	○	
品質管理目標に基づき不良品の削減	○	
3S 活動の推進	○	
冷房 28℃暖房 20℃	○	
冷暖房に頼らない温度調整・クールビズ等の実施	○	

3S 活動推進委員会による改善

3S活動推進委員会												
2020年度	5月						6月					
	第1	第3	第4	事務所	住之江	配(車)	第1	第3	第4	事務所	住之江	配(車)
清掃												
機・作業台												
パソコン電源												
ゴミ出し												
飲み物												
電気												
エアコン												
換気扇												
タオル(使用停止中)												
雑巾												
流し台												
手洗い所												
車外洗車												
車中掃除												
荷台												

再エネ100宣言 RE Action

再エネ 100 宣言 RE Action へ参加
2021 年 11 月より全拠点にて
100%再生可能エネルギーに

環境に配慮した設備
MF Ecomachine

社内パトロールによる改善

6月社内パトロール 指摘事項		
第一工場	指摘内容・状況	改善指示
図面管理	図面に押印がない	検品押印の流れを再確認してきちんと識別してください
設備の状態	集塵機の運用と鉄粉の処理の問題	必要な設備は正しく運用し適切な管理を行ってください
工具類の管理	ハンマーが散乱している	使いやすい置き場を検討し適切に管理してください
決められたルールの遵守	クレーン停止位置・転倒防止チェーンの利用方法	停止位置を明示、チェーンは効果のある付け方を
清掃	紙類の処理、衛生面の意識が低い	紙類は廃棄し清潔な環境を整えてください
第三工場	指摘内容・状況	改善指示
不適合品の識別隔離	廃棄指示が適切に行われていない	迅速な報告書の作成と廃棄を実施してください
清掃	過剰なパレット類、喫煙所が汚い	適宜清掃・廃棄を行ってください
緊急避難路の管理	機械の後ろに設置	緊急時の避難経路を考え置き場を見直してみてください
第四工場	指摘内容・状況	改善指示
点検記録の記載	設備点検表が正しく記載されていない	日常点検をきちんと行い記録に残してください
決められたルールの遵守	転倒防止チェーン、材料のたてかけ、安全通路に材料	正しく管理し事故防止に努めてください
是正処置報告書の作成	文書類の作成提出が遅い	適宜迅速な作成を行ってください



一般廃棄物の削減（資源減量化の推進）

目標達成!!

取り組み計画	達成状況	評価 次年度の取組内容
裏紙使用	○	第二工場開設に伴い委員会を中心にゴミ捨て時の計測・分別など啓発を行いました。品質に対する顧客の要望が高まっており梱包材や養生用の紙の使用量が増えているため特に注意を促しています。次年度は受注システムの見直しを進めており更なるペーパーレスの実現に向けて改善に努めていきます。
ミスコピーの防止	○	
帳票見直しによる印刷物の削減	○	
分別による古紙のリサイクル化	○	
3S 活動推進	○	
電子メディア利用によるペーパーレス化	○	
紙コップ使用の削減・マイカップ推奨	○	
コンビニ食削減・昼食補助	○	
製品梱包材のリサイクル・過剰梱包の抑止	○	



各工場に計測器を設置
実測数値を計測表に記載することで
みんながゴミの量を意識するように

現場から出る紙資源も回収します



水使用量の削減

目標未達成

取り組み計画	達成状況	評価 次年度の取組内容
節水呼び掛け	○	毎日の点検作業をしっかりと実施することで水漏れを防ぎ使用量の削減に貢献しました。 次年度も節水意識を水使用量削減に努めます。
水使用設備の定期的な点検	○	
水量調節による節水	○	

シール貼付による注意喚起



設備の定期的な点検



目標達成!!

環境に配慮した製品提供

点検・記録の管理

分別・回収無駄なく利用 CO2 排出量試算

Four blue metal drums are shown, arranged in two rows of two. Each drum has a white label with the word 'スラップ' (Slap) written on it. The drums are resting on a metal rack.

①	二酸化炭素排出量	②	原料投入のエネルギー量(MJ)	③	CO2当量係数		
	2008年度実績		当年度実績	151709.43			
			前年度実績	20201			
			④当年度比	106.64(4.1)		2.4	405.64
			総電力消費量(MJ)	26745	⑤CO2当量係数	0	
			⑥当年度比	32	⑦CO2当量係数(MJ/kg)	0.04	
			⑧当年度比	32			
			⑨当年度比	135	⑩CO2当量係数	0.15	20
			⑪当年度比	300	⑫CO2当量係数	0.16	176
			⑬当年度比	600	⑭CO2当量係数	2.82	173
			⑮当年度比		⑯当年度比	2.86	176
②	製品およびプロセスのエネルギー消費量と、エネルギーによるCO2排出量	③	エネルギー	90818	④	CO2当量係数	4630
③	製品製造	⑤	原料材料消費量	106.64(4.1)	⑥	CO2当量係数	4240
	2008年度実績						

3S 活動を推進 ペーパーレス受注 自社銘入りエコバック作成



企業価値の向上と情報発信

取り組み計画	達成状況	評価 次年度の取組内容	目標達成!!
表彰制度等の積極的な挑戦	○	エコアクション21 オブザイヤーをはじめにわエコ会議様主催の CO2 削減コンペ等にも挑戦し複数の賞を受賞することができました。レジリエンス認証並びに BCP についても活動を継続しており次年度の更行に向けて準備を進めています、健康経営優良法人はブライト 500 を取得することができ社員全員の関心が高まっています。採用活動については情勢が厳しく目標人数には達しませんでした、地域高校から継続して採用を続けています。本年度の結果に満足することなく次年度は情報発信力の強化を検討し、様々な挑戦を行い、企業価値の向上に努めていきます。	
BCP の充実とレジリエンス認証の継続	○		
地域密着型企业として地元高校からの新卒採用の推進	○		
積極的な地域貢献活動	○		
働き方改革、健康経営の推進	○		
ISO9001 による品質の維持改善	○		

緊急事態への備え



各工場・事務所に体温計を設置
消毒用アルコールと合わせて
感染症対策を実施
フットスタンドを導入
容器に触れずに衛生的です

BCP を策定しリスク管理と課題管理を日々検討
従業員の安全と顧客の信用を守ります



事業継続力強化

2019 年 11 月事業継続力強化計画に認定

2020 年 レジリエンス認証

事業継続および社会貢献 認定

大阪府中小企業家同友会様主催の
BCP 策定スクールに参加して指導頂き
無事認定を受けることができました





わが社の特徴 わが社の強み

女性・若年層が輝く会社です

正社員平均年齢 32.5 歳 (2023 年 4 月現在)

2009 年「大阪市きらめき企業賞」受賞

女性幹部・女性技術者の活躍が評価されました



2015 年「女性活躍リーディングカンパニー」認証取得

幹部・正社員・パートさん、

様々な立場の女性がそれぞれの立場で無理なく活躍できる環境を整備しています、



働き方改革の推進

2015 年には「ウェルワーク 2015」認定証取得しました。

2004 年より毎年新卒採用を継続し、

ここ 10 年で社員は倍以上に増えています。

5 か国 10 名 外国籍労働者の増加

多様性の尊重

3 名の外国人技能実習生の受け入れに加えて

営業部(ベトナム・中国)・配送課(韓国)・CAD 課(韓国・中国・ロシア)と

多岐に渡る部門で外国籍の方の採用を行いました。

異なる出自や価値観から受け入れに苦労した部分もありますが、

多様な人材を活かし、その能力を最大限発揮できるよう、

ダイバーシティ経営の推進に力を入れています。



環境と品質

EA21 と ISO9001

二つのマネジメントシステムを両立した会社です

2010 年認証取得

EA21 環境活動
二酸化炭素排出量削減
水使用量削減
資源減量化の推進



2013 年認証取得

ISO9001 品質方針
品質・コスト・納期の
継続的改善
品質目標の設定・達成

作業環境改善
作業効率の向上
不良品減少

品質向上
環境負荷低減
体系的な教育



ISO9001:2015 認証取得

梅南鋼材が提案する多品種少量短納期生産システム！

プラモデル納品

お客様の要望に出来るだけお応えできるように梅南鋼材ならではの供給スタイルを提案します。
図面などから要望される前工程を全て当社が引き受け、プラモデルの部品のようにお客様は組み立て・仕
上げだけに専念することができます。

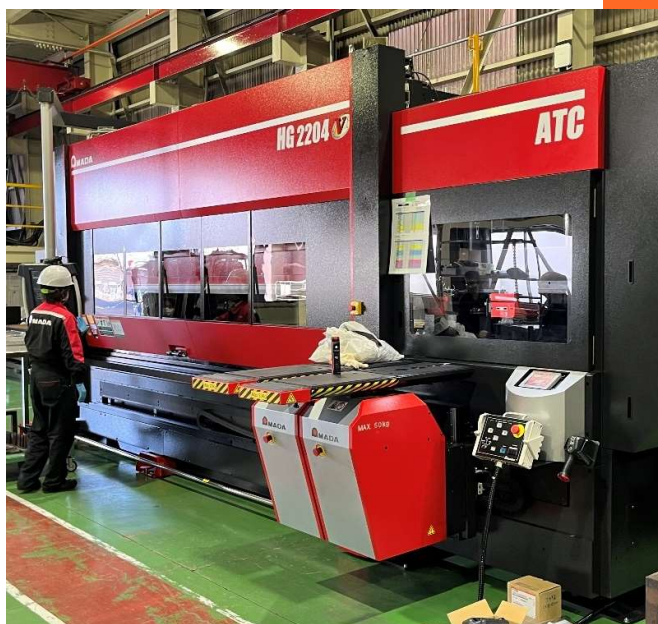
材料ではなく部品をお届けします
鋼材屋としての豊富な材料調達ネットワーク
現場と連携した社内 CAD による生きたデータ展開
自社便配達による効率的なルート配送
材料調達から切断・曲げまで、ノンストップ
社内一貫加工体制で多品種小ロットに対応
2023 年度より第二工場を開設、溶接加工を内作化
プラモデル納品の更なるシンカを目指します。



技術紹介

曲げ

油圧ブレーキによる鋼板の加工です。
5 台のブレーキプレスを中心に、
3 本ロール・ウレタンロール等を使い分け
様々な形状の曲げを実現します。
新たに自動金型交換機能付き曲げ機械を導入



管理ソフトで機械ごとの稼働状況が見える化。
稼働率・生産時間・通電時間など、
データを把握することで人時生産性を算出し、
無駄の削減・生産性の向上に努めています。



ベンディングアイ機能による、角度補正
業界最速の自動補正機能により、
材料のばらつきや、圧延方向のばらつきを抑え
素早く安定した品質を実現します



自社便配達

市内配達区域において弊社所有のトラックによる
自社便配達を行っております。
自社便ならではの機動性に加え、
積み合わせ・ルート配送による省エネ効果も。
各ドライバーはチェックリストを持ち
エコドライブに取り組んでいます。



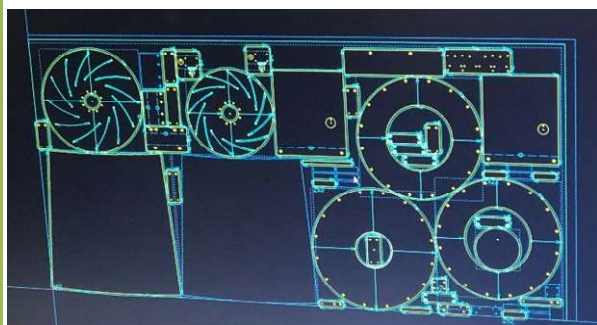
レーザー



レーザー加工機による切断加工です。
鉄・ステンレス・非鉄金属(アルミ・銅・真鍮)
薄板(0.1 t)から厚板まで
多種多様なご要望にお応えできます



2019 年 CO₂ レーザーを廃止して、
新型ファイバーレーザー加工機導入しました。
高反射材・非鉄金属を高い精度で切断可能です。
15 段の自動パレット交換装置を備え付け
低コストと高い生産性を実現しました。
CO₂ レーザーに比べて消費電力が非常に少なく、
二酸化炭素排出量の大幅な削減に繋がりました。



様々な形状の製品を CAD のネスティング機能で
組み合わせ材料のロスを最小限に抑えています。
効率的な切断データを作成することで
機械の稼働時間も短縮できるため、
電力使用量の削減にも貢献しています。

バリ取り機「METAL-ESTE」による研磨仕上げ

ブラシの回転軸の偏心が万遍なく研磨
レーザー切断で発生したバリの除去
エッジ処理を高品質に実現します。



三次元型鋼加工



ファブリギア



住之江工場に設置された三次元レーザー切断機です。
穴あけ・切欠き・開先・タップ加工の一貫加工が可能です。
曲げ加工では作成できないような小さな立ち上りや、
折り曲げ位置に近い切欠や穴加工なども
既存の鋼材を切断することで容易に作成することができます



溶接

2023 年度より第二工場にファイバーレーザー溶接機を導入。
高品質で高パワー密度のレーザー光が安定して発振できるため、安定した溶接が可能です。
従来の溶接機に比べてエネルギー交換効率が 30%以上高く省エネにも貢献しています。



梅南鋼材の SDGs 活動

デジタルトランスフォーメーション



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ジェンダー平等



<女性活躍リーディングカンパニー>

女性が働き続けられるまちを目標の一つに掲げ、
継続就業のための企業支援～働く女性を支援する企業を応援
女性がその能力を十分に発揮し、活躍できる環境整備を進めています
弊社も女性にとって働きやすい職場環境の整備を積極的に取り組み
2016年11月に認証を取得しました



ディーセントワーク実現へ！！

<大阪市きらめき企業賞>

働く一人ひとりがきらきらと輝ける職場作り
女性の能力活用や職域拡大に積極的に企業
男女がともに仕事と家庭生活の両立支援に取り組む企業

弊社では製造業としては珍しく女性比率が3割を超えており、
また、部長職クラスにも女性が複数名名されるなど
製造現場を含めた様々な部門で女性が活躍しております

<ウェルワーク2015認定>

離職率低減を目指し、職場環境をより良いものにする事業

仕事の中にやりがいを見つけられるように個人別チャレンジ目標を定め、
個人別残業時間の把握と軽減に努めるなどの改善努力が実り、
2015年に認定を頂きました。





2023
健康経営優良法人
Health and productivity
ブライツ500



健康

<健康経営優良法人認定>

地域の課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度です
弊社では「健康づくり推進委員会」を設置し認定を受けました
上位法人としてブライツ500の冠を付加頂きました

<健康宣言の証>

1.健康診断の実施

従業員の健康診断受診率100%を目指します！

2.メタボリックシンドロームの予防

該当者への特定保健指導を実施し、メタボ改善に取り組みます！

3.再検査・要治療者への受診推奨

再検査・要治療者への受診推奨により、重症化予防に努めます！

4.当社の健康づくりプラン

残業時間を削減し、ワークライフバランスの推進に努めます！

<お弁当利用推進>

弊社は社員の平均年齢が30.7歳と製造業としては比較的若く、
昼食を抜いたり、手軽に利用できるコンビニ食を多用する社員も多くいました
契約しているお弁当屋さんの利用料に半額程度の補助を出すことで弁当の利用を促進し、
栄養バランスを確保しつつコンビニ食利用により発生するゴミの削減にも繋がっています

地域貢献



<西成区防災協力事業所登録制度>

地域の一員として、平常時から地域活動を通じて、
地域との交流を深めるとともに、災害が発生した直後、
防災活動に協力し、被害の軽減や地域生活の早期復旧のため貢献する制度です
弊社も2016年6月に登録を行い、平常時は地域の防災訓練などの参加など、
災害時には人的協力・資機材等支援の協力を表明しております



<インターンシップ受入>

地域密着型企業として毎年地元の高校からの新卒採用を続けています
インターンシップや会社見学も広く受け入れており、
実際に現場を見て頂いて弊社の仕事への理解を深めてもらっています

最近では西成しごと探偵団に参加し、
普段あまり接点を持たない小さなお子様にも
弊社を知って頂く機会を得ました



環境負荷軽減



未来のために、いま選ぼう。



<クールチョイス>

温室効果ガスの排出量削減のために、「賢い選択」をしていこうという取組。

弊社も2017年に賛同し、活動に取り込んでいます

令和5年12月25日に新規受付は終了となりましたが、

国民運動「COOL CHOICE」は、「デコ活」に移行。

2024年6月にデコ活宣言を行い、引き続き脱炭素社会の実現に向けて努力していきます。

デコ活：二酸化炭素(CO2)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、

環境に良いエコ(Eco)を含む"デコ"と活動・生活を組み合わせた新しい言葉

<プラスチックスマート>

世界的な海洋プラスチック問題の解決に向けて

ポイ捨て撲滅を徹底し上で、不必要なワンウェイのプラスチックの排出抑制

分別回収の徹底などプラスチックとの賢い付き合い方を全国的に推進

弊社の活動もプラスチックスマートのHPにリンクしていただいています

健康と福祉



誰も取り残さない。

シャプラニール
＝市民による海外協力の会

<ステナイ生活>

不用品を捨てずに国際協力へ生かす新しいライフスタイル

使用済み切手等を収集・寄贈し、海外での支援活動に活かされています

弊社では総務部を中心に使用済み切手などの回収を促進しています



NPO法人
エコキャップ推進協会

<ペットボトルキャップ回収>

ペットボトルキャップを分別回収を行っています

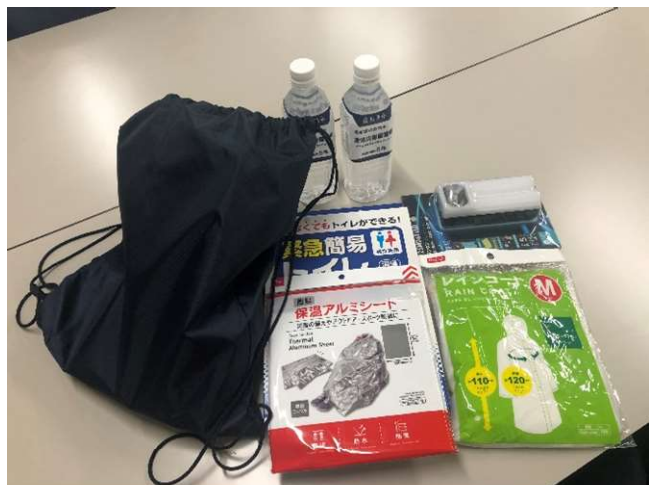
再資源化を促進すると共にCO2の発生を抑制し、

売却益で発展途上国の医療支援に貢献します



非常用持ち出し袋の配備

万が一に備えて一人一袋



非常事態に対する備蓄の見直し

避難が必要になった際すぐ持ち出せるよう

社員一人一人が自身で設置・管理します

避難訓練・消防訓練

例年3月に西成消防署の協力の元消防訓練を行っています

災害時の心構えや行動のとり方について学びます

自社BCPに基づき自主訓練も実施

工場ごとに緊急事態体制を構築

通報班・誘導班・消火班に役割を分けて

対応手順の確認・問題点の洗い出しを行いました



加工設備の傍にも

緊急病院一覧表

病院名	TEL	診療科目	住所	休診日	診療時間
香林総合病院	06-8552-5111	総合	大阪市西成区天下茶屋1-18-24		
中津川病院	06-6580-1201	総合	〒1-7-23	水	9:00~20:00
豊田病院	06-6821-2711	総合	〒1-1-31		
大塚中央病院	06-6822-0181	総合	〒1-2-7		
堺診療所	06-6535-0888	内科・外科	〒2-5-17	水・日・祝	9:00~12:30 18:00~20:00
近江橋病院	06-6540-1880	内科・外科・整形外科	大阪市東淀川区1-4-48		
近大区病院	06-6552-0221	総合	大阪市住之江区東加賀屋1-18-18		
山手第三病院	06-6856-8811	総合	〒4-5-20		
住友第二病院	06-6822-0881	総合	大阪市東淀川区東加賀屋3-12-10		
大塚聖徳病院	06-6771-0251	内科・外科・整形外科	大阪市天王寺区北山町10-31		
大塚南十字病院	06-6774-0111	総合	大阪市天王寺区東加賀屋3-30		

各工場に工場の住所や緊急連絡先を掲示

事故が起きた際スムーズな連絡ができる体制に

改善されました



環境関連法規制等の遵守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次のとおりである。

適用される法規制	適用される事項（施設・物資・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（金属クズ：売却）
騒音規制法 振動規制法	油圧式ブレーキプレス、空圧機
フロン排出抑制法	業務用空調機（自主点検） 空圧機 冷却装置
顧客要求事項	環境負荷物質(例えばクロムフリー)・化学物質規制 などその他の要求事項 不良品削減 納期厳守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。
なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去 3 年間ありません。

顧客要求事項の遵守評価は ISO9001 を併用し、2017 年 9 月 12 日
維持審査を通して ISO9001：2015 版への移行を行っております。

編集後記

2023 年は新型コロナウィルスが 5 類に分類され一先ずの落ち着きを取り戻した一方で、ロシアによるウクライナ侵略は長期化し、さらにはパレスチナ問題の激化・原油価格の高騰や政情不安の高まりなど緊迫した社会情勢が予断を許さない厳しい年となりました。さらには WMO の発表によると 2023 年度は観測史上最も暑い一年となったそうです。地球温暖化によって自然災害が頻発し、今後もさらなる被害の拡大が予想されるということで環境問題への取組の重要性を改めて実感する年となりました。事業面においては人材確保が大きな社会問題となっており、弊社も技能実習生を含め 5 か国 10 人程度の外国の方の採用を行いました。知識や習慣が異なる国の人たちへの指導はなかなか大変でした。弊社は 2010 年に認証を取得し、長くエコアクション 21 の活動が続けており、本年は広島・岡山県の主催する SDG s セミナーで自社の取組発表をする機会にも恵まれました。近畿圏を飛び出して中国地方でも自分たちの取組を知って頂く機会に恵まれたことを嬉しく思う一方で、多彩な考えをもつ人たちが活動に加わったことで自分たちでも気が付かないうちに「慣れや惰性」が、活動の目的と意味を不明瞭にしていることにも気づかされました。異なる習慣や価値観を基礎としている人たちと共に環境活動の基本に立ち返ってエコアクション 21 の活動の意義を学びなおす機会を得たことで、今までの凝り固まった考えを解きほぐして新しい視野や考え方をフィードバックし、今後の活動にとってプラスとなるよう改善に努めていきます。

総務部 藤井 勉

代表者による全体の評価と見直し・指示

2023 年度は「新たな技術で新時代を創造しよう」をスローガンに、アフターコロナに挑戦すべく事業再構築に努めました。新たな工程として溶接加工の内作化を行いファイバーレーザー溶接機の導入や自動金型交換曲げ機で作業効率を上げるべく取組んできました。一方で離職者が多く発生し、人手不足を中途採用で乗り切ろうとしましたが、人材投資はすぐに生産効率向上にはつながらず苦戦する事態となりました。

ウクライナ問題の長期化も影響があり、昨年切り替えた CO2 排出係数 0 の再生可能エネルギーは供給事情の悪化から 1 年で契約終了となりました。幸いデジタルグリッド社の電力プランへ切り替えることが出来ましたが、今後も動向に注意が必要だと考えています。苦しい状況が続く中、事業再構築補助金や IT 補助金を利用した新設備の導入・給与ソフトの変更など積極的な設備投資を行い改善活動に取り組んでまいりました。

溶接工場として新設した第二工場もまだまだ本格稼働と言えるほどの実績も積めていない現状ではありますが、積極的な営業活動を展開し逆境を乗り越えるべく全社一丸となって今後も努力してまいります。

本年度の成果としてエコアクション 21 オブザイヤー2023「ソーシャル部門」優良賞、なにわエコ会議主催 CO2 削減コンペ・プラゴミ削減努力賞を受賞するなど外部からの評価を頂きました。

指示

- ・ 環境経営方針 変更なし
- ・ 環境経営目標・計画 前年度基準、企業価値情報発信の検討
- ・ 実施体制他 変更なし



2023 年経営指針発表会



梅南鋼材株式会社

本社・第一工場：大阪市西成区南津守 5-12-16

TEL :06-6661-9666

FAX :06-6658-3533

E-mail : info@bainan.jp

URL :<http://www.bainan.jp>